

2014年12月1日

三井住友建設株式会社

多様な人材が活躍できる企業風土の確立へ

「ダイバーシティ推進委員会」の設立のお知らせ

当社は、経営理念のひとつに「社員活力の尊重」を掲げています。また、企業行動憲章に「長期的な視点に立った社員雇用の維持、人材の育成を行うとともに、人権を尊重し、人を大切にする企業の実現」を謳っています。

とくに近年、グローバル化の進展、社会のニーズの複雑化および少子高齢化による人手不足を背景に、「社員活力の尊重」や「人を大切にする企業の実現」はますます重要課題となってまいりました。すなわち、企業には多様な人材の登用とその能力を十分に発揮できる環境づくりを進めることが求められています。

当社は、本日、平成26年12月1日付で、代表取締役執行役員副社長の永本芳生を委員長とする「ダイバーシティ推進委員会」を設立します。本委員会は、経営トップの強いコミットメントと社員の意識改革の下、女性、外国人、シニア、障がい者等の積極的な登用を図るとともに、多様な人材が活躍できる企業風土づくりを実現することを目的とします。

その中でも、女性活躍推進については、時代と社会が求める重要課題であるとともに、その実現に向けた取り組みは企業としての使命であると認識しています。これまでの建設業界のイメージを払拭し、女性が積極的にこの業界へ進出できるよう、ワークライフバランスの実現や、女性はもとよりすべての社員が能力を十分発揮できるような働きやすい労働環境を整備することに積極的に取り組んでまいります。

以上